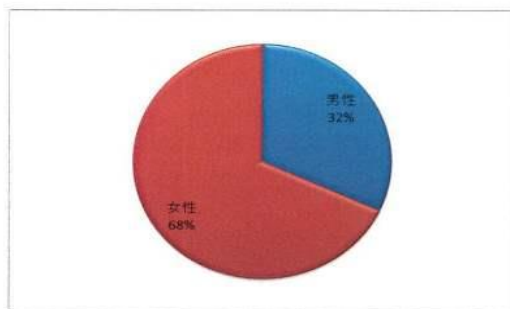


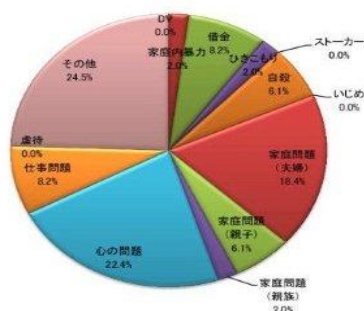
今月は「男性からの相談」と「女性からの相談」に注目してみましょう。

【性別】



日本駆け込み寺に相談される方の数は、年間を通して女性のほうが多く、2月は男性の2倍以上でした。

男性の相談内訳



女性が抱える問題の約半分は、家庭の問題です。男性も同じ問題を抱えています。男女を比較すると、女性のほうは「家庭の問題（親子）」が大きなパーセンテージを占めています。これには理由があります。

例えば「子供の家庭内暴力」「子供の借金トラブル」「子供がひきこもっている」などの問題を抱えた親が、駆け込み寺に電話相談したり、面接相談のために来所したりすることがよくあります。

このような場合、父親が仕事の都合などで忙しかったりすると、母親が一人で奔走することになります。その結果、データのみを見ると、「家庭の問題（親子）」は女性からの相談数が多い、ということになります。

女性の相談内訳



また、家庭の問題は、「母子密着・父親不在」という家族関係の中で起こりやすい傾向があります。子供に関する問題が発生しても、父親が無関心であることも多く、これも女性（母親）からの相談数が多い理由になっています。

「家庭の問題（親子）」には、子供のほうが親に関する問題を抱えているというケースもありますが、これはまた別の機会にご紹介しましょう。

悩み事や困り事があったら日本駆け込み寺へ。ご相談は、以下の電話番号からどうぞ。

TEL : 03-5291-5720